

公益社団法人日本技術士会東北本部 岩手県支部事業活動報告

事業名	建設ICT生産システム研究会 ；新テーマ第1回（CPD番号 - ）
委員会・研究会名	建設ICT生産システム研究会
日時	平成30年10月20日 13:15～14:15
場所	エスポワールいわて 2F大ホール
参加人数等	会員20名 オブザーバー1名

活動内容

1.研究会のこれまでの成果

平成26年8月に発足した当研究会は、「災害時におけるICTの活用」を目的とした研究に取組み、次のような成果を得ることができました。

- ①UAVによる3D空間計測および解析
- ②計測精度の検証
- ③3D現況地形モデルの作成
- ④3D設計モデルの作成
- ⑤3D現況地形モデルと3D設計モデルの連携・統合

また、上記の成果を踏まえ、国土交通省が推進しているi-Constructionの県内普及を支援することを目的として、本研究会の成果を基に平成29年度から県の各出先機関での技術研修・普及活動を展開してきました。

2.新たな研究テーマによる再スタート

これまでの研究は、前項の成果に加え、派生技術の進展も見られ、社会に還元できるレベルに到達するなど、当初の予想を超えた展開が見られました。そこで、これまでの研究を終了し、新たな研究テーマを設定した上でメンバーを募集し再スタートすることとしました。





建設ICT生産システム研究会

新テーマ第1回 キックオフ会議

2018年 10月20日
日本技術士会 東北本部 岩手県支部
「建設ICT生産システム研究会」代表
安野 雅満

3.これからの活動について

今回の新たなメンバーは応募した支部会員とフォーラム会員、実際に3D計測や3D設計に携わっている方々の計22名となり、更に学識経験者とオブザーバー（支部長）にも参加いただきながら活動を始めます。

また、研究会の運営方針や研究対象については「河川管理」と「インフラメンテナンス」の2分野を柱にアンケートを行い、具体的なテーマを絞り込む予定です。

(※ 活動状況の写真を貼り付けてください。)